

理研シンポジウム

第5回 理研ものづくりワークショップ

理研からものづくり企業へ

データ駆動型開発で変わる「ものづくり産業」のすがた

開催日時： 令和2年3月2日（月） 13:00-18:30（12:30 開場）

場 所： 北とびあ7階 第2研修室

〒114-8503 東京都北区王子 1-11-1

主 催： 国立研究開発法人 理化学研究所

理研エンジニアリングネットワーク

光量子工学研究センター

情報システム本部

参加費：無料

参加登録：下記サイトにて、事前参加申し込みをお願いします。

<https://en-ddm5.peatix.com>

シンポジウム後、19:00より情報交換会を開催いたします。（要参加費）

3年目を迎えた理研によるデータ駆動型ものづくり研究では、バイオプラスチックやバイオラバー等の新材料開発と光音響顕微鏡やSPring-8等の材料の内部構造が取得できるセンシング装置開発との連携研究と、高張力鋼板（ハイテン）の成形シミュレーションと変形実験データとのデータ同化を行う連携研究が進んでいます。

本ワークショップでは、それら最新の研究成果のご報告と共に、保険業界から知財マネジメントの観点からのテクノロジーガバナンスの実際、MBD(Model Based Development)を手掛けるベンチャーの自動車業界における最新情報や理研への期待、さらに製造シミュレーションの立場からオートロジー活用について企業からお話し頂き、理研と企業が共に進めてゆくデータ駆動型ものづくりのあり方を概観します。

プログラム 令和2年3月2日(月曜日) 12:30 開場

13:00	開会挨拶 特定非営利活動法人VCADシステム研究会 YYC ソリューション 三和田 靖彦
第一部	招待講演セッション
13:10	データ駆動型ものづくり時代の知財管理と開発ガバナンス 三井住友海上火災保険 平賀 智
14:10	モデルベース開発(MBD)とモデルデータ交換の必要性 インテグレーションテクノロジー 船田 浩良
14:50	ものづくり支援のためのオントロジー 先端力学シミュレーション研究所 常木 優克
15:40	休憩
第二部	特別交流セッション
16:00	NPO法人VCADシステム研究会の活動内容報告 特定非営利活動法人VCADシステム研究会 YYC ソリューション 三和田 靖彦
第三部	理研研究成果発表セッション
16:20	[イメージング] 光音響顕微鏡によるセルロース強化バイオプラスチックのイメージング 理研 量子工学研究センター 丸山 真幸 理研 環境資源科学研究センター 阿部 英喜
16:50	[シミュレーション] 高張力鋼板の弾塑性 FEM 成形シミュレーションとデータ同化 理研 計算科学研究センター 坂本 英之 理研 量子工学研究センター 高村 正人
17:20	[天然材料] SPring-8 による天然ゴム物性計測 理研 環境資源科学研究センター 松井 南 理研 放射光科学研究センター 増永 啓康
17:50	総括・閉会挨拶 データ駆動型ものづくりが目指すところ 理研 量子工学研究センター 加瀬 究

[問い合わせ先]

国立研究開発法人理化学研究所 エンジニアリングネットワーク 「データ駆動ものづくりシステムの開発」 シンポジウム事務局

monodzukuri_sympto[at]ml.riken.jp

([at] を @ で置き換えてください)

[参加申し込み]

下記サイトにて、事前参加申し込みをお願いします。

<https://en-ddm5.peatix.com>

参加申し込み数が定員に達した場合には、参加申し込みを締め切らせていただきます。

[個人情報に関する取扱について]

ご記入いただいた個人情報は、参加者の集計および主催者からの連絡に利用させていただきます。